



寒い時、洗浄機エンジンの リコイルが引けない場合は？



リコイルが固くて引けなかったり、途中でひっかかる感じがある時は、ポンプの中の水が凍っている場合があります。



対策1 暖かい所へ置いて自然解凍する。



お急ぎの
場合は…

対策2 ポンプにぬるま湯をかけ、暖めて溶かす。

※凍結を予防するには…

洗浄作業後は、バケツからサクションホースを出し、2～3秒空運転でポンプ内の水抜きを行ってください。

《寒い時にご注意》ガソリントankへの結露発生

一日の寒暖の差が大きくなると、ガソリントank内に結露が出来やすくなります。燃料に水が混ざると、エンジンが止まったり、錆が出て故障の原因になったりします。

※結露を予防するには…

燃料はなるべくタンクに満タンにして、空気を入れないようにしてください。
(結露の元はタンク内の空気に含まれる湿気なので、空気が少なければ結露を減らせます。)

※結露してしまったら…

水はガソリンより重いので底にたまります。給油ポンプでタンクの底から水を吸い上げ、他の容器（ペットボトルなど）に移してください。（もしガソリンと一緒に吸い上げてしまったら、後で上のガソリン部分だけ戻してください。）



◆ご不明な点がございましたら、お問合せください◆